

リーディングDXスクール事業【実践事例】

玖珠町立塚脇小学校（大分県）【指定校】

【取組内容】 帯時間を活用した情報活用能力の育成

取り組みの概要：毎週金曜日、塚脇タイム(帯時間)を活用し、学年の実態に合わせた情報活用能力の育成をおこなう。

取り組み ①タイピング大会の開催 ②情報モラル学習 ③基本的なアプリ操作の練習

①タイピングソフトの積極的な活用 ②情報モラル学習サイト（文科省）の活用

1 分間	2024. 1	2025. 1
200文字以上	2. 7%	5. 4%
150文字以上	16. 2%	18. 9%
100文字以上	34. 5%	38. 5%
50文字以上	33. 8%	27. 7%
合計	87. 2%	90. 5%

タイピング大会結果（3年生以上）



③学年別活用スキル表の作成と活用

Chromebook 学年別活用スキル表 Ver.1.0

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
ドライブ	・ドライブの中を見ることが出来る。	・必要なフォルダを見つけてデータを保存することができる。	・画像等をフォルダに保存で見つけることができる。	・画像等をフォルダに保存することができる。	・自分でフォルダを作り学習用の仲間と共有し、利用することができる。	・自分でフォルダを作り学習用の仲間と共有し、利用することができる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
Classroom	・「ストリーム」で先生からの連絡を見ることが出来る。	・「授業」から、利用する資料を確認して見ることが出来る。	・「授業」から、利用する資料を確認して見ることが出来る。	・「授業」から、利用する資料を確認して見ることが出来る。	・「授業」から、利用する資料を確認して見ることが出来る。	・「授業」から、利用する資料を確認して見ることが出来る。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
スライド	・スライドショーを見ることが出来る。	・図形や写真を動かしたり、貼り付けることができる。	・スライドのテーマや背景を変えることができる。	・アニメーションを付けることができる。	・自分の考えを目的に応じてのデータ性編集することができる。	・自分の考えを目的に応じてのデータ性編集することができる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	あまりできない。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
フォーム	・選択式の質問に答えることができる。	・記述式（短文）の質問に答えることができる。	・小テストに回答し正誤を確認することができる。	・簡単なアンケートやウイズを作成する。	・目的に応じた回答方法を選ぶことができる。	・画像を貼り付け、条件分岐を取り入れる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
ドキュメント	・文字の大きさやフォントを変えることができる。	・音声や写真を自分の考えを短文で書くことができる。	・自分の考えを目的に応じてのデータ性編集することができる。	・ネットから文章をコピーペーストして掲載することができる。	・写真や図形を入れて考えをまとめる。	・編集モードで互いの文章を書くことができる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
ジャムボード	・付箋に文字を書くことができる。	・付箋に文字を書くことができる。	・表や思考ツールに合わせて付箋を分類できる。	・グループや全体で交流を深める。	・付箋の内容を読み、分類、比較、関連付けながら整理することができる。	・付箋の内容を読み、分類、比較、関連付けながら整理することができる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
スプレッドシート	・プルダウンリストから選択することができる。	・半端で指定箇所に入力することができる。	・実験や調査結果を入力することができる。	・目的に応じて表を作るすることができる。	・作った表からグラフを作ることができる。	・フォームと連携してアンケートの集計ができる。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
写真	・写真共有、見ることが出来る。	・写真共有、見ることが出来る。	・写真共有、見ることが出来る。	・写真共有、見ることが出来る。	・写真共有、見ることが出来る。	・写真共有、見ることが出来る。
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。
タイピング技能	・音声入力 ・かな入力	・音声入力	・音声入力	・ローマ字入力 1分間で20文字	・ローマ字入力 1分間で40文字	・ローマ字入力 1分間で50文字
達成状況	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。	ほぼ全児童ができる。

成果

- ・1年時より、見通しを持って、クロームブックの活用スキル育成に努めることができる。
- ・ローマ字指導に合わせなくても、タイピング指導をすすめることができる。
- ・個の進度に合わせて、タイピングスキルを身に付けさせることができる。
- ・情報モラルの学習を定期的に行うことができる。
- ・学校全体で取り組むことで、どの教科でもクロームブックを授業で活用していくことができる。

課題

- ・今年度の実績を鑑みて、しっかりとした年間計画を作成していかなければならない。
- ・学年別スキルは一応の目安であり、児童の実態に応じて対応していかなければならない。